

ごあいさつ

安中 徳二

前 一般社団法人
日本非開削技術協会会長



当協会の機関誌 No-Dig Today は、今回、第100号を迎えることができました。これも偏に会員の皆様方のこれまでのご支援・ご鞭撻の賜物とこの場を借りまして厚く御礼申し上げます。

当協会は、故遠山啓様を中心に、我が国の非開削技術分野におけるセンターになると共に、世界非開削技術協会（ISTT、本部：ロンドン）の一員として国際社会へのパイプ役になることを目指し、平成元（1989）年3月、「日本非開削技術センター」として設立されました。

創立3年を経た平成4（1992）年10月、機関誌「非開削技術（第44号より“No-Dig Today”に改称）」を創刊し、今日に至っております。

機関誌編集の実務は、当初、外部専任者に委ねましたが、第42号から、誌面内容に会員実感をより反映させることを目指し、会員各社の中心実務者から成る編集企画小委員会が発足しました。以後、非開削技術の主舞台となる地下パイプラインの初期の構築から、管理、点検・診断、修繕、さらには改築、再構築と、一つのライフサイクルを8つのステージに区分し、そこで有用な最新非開削技術を集集し、会員をはじめ社会全般が求める技術情報を掲載し、誌面の充実を図ることに努めてまいりました。

誌面全体の構成については、目で見るとして国内外のイベント等の写真速報、興味を引く読物として、西尾宣明様の「知って得する身近な Science」、三浦基弘様の「知ってますか技術のあれこれ」、編集委

員持ち回りの「会員談話室」を設けました。さらに、適時、その時々話題として（国内外）イベントや技術投稿などを掲載しております。特に、西尾宣明様におかれましては第2号から長期にわたり執筆いただき、機関誌 No-Dig Today の看板連載として今日にいたっております。これからも末永くご執筆いただきたいと願っております。

我が国における非開削技術の進展は、一面では、下水道事業の全国的な展開と下水道管路の構築技術の進化と時代を一にしたと言って過言ではないでしょう。特に、なかでも推進工法は日本独自の技術開発により長距離推進、急曲線、障害物除去、地中接合など、種々な厳しい施工条件を克服する工法技術を確保するに至っております。その表れとして、非開削技術に関する国際的評価制度に ISTT による「No-Dig Award」の表彰がありますが、ここまで我が国はこの名誉ある賞を11本受賞しています。

機関誌100号を振り返りますと、創刊当時は非開削技術による地下パイプライン構築の創成期として多くの推進工法が誌面を飾りました。また、海外の展示会・論文発表には視察団を組むなど意欲的に海外の非開削技術を調査・見聞したところでした。各分野の地下パイプライン整備がほぼ充足した今日では施設管理や改築更新の視点からの非開削技術の研究・開発に取り組むとともに、地中レーダやIT技術を活用した調査・点検や技術の応用など新たな技術時代への幕開けを感じるところです。それらを受け、昨今では、海外のイ

ベント情報や技術情報を適時掲載し、誌面の充実に努めております。具体的には海外イベントに参加された方の報文や海外の非開削分野の政策・制度等に関する調査報告などを積極的に掲載するとともに、ISTTの「No-Dig Award」や評価の高い論文発表などの掲載にも取り組み、新しい非開削技術の萌芽を期待するところです。

来年は当協会の創立30周年を迎えることとなります。私が会長就任時に申し上げた当協会の理念として「日本非開削技術協会の理念は、ガス、下水道、水道、通信、電力などの地下パイプラインの調査、検査、建設、維持管理および地下探査等に関する非開削技術の

交流により我が国の地下利用技術の進歩に貢献し、その安全性の向上を図り、広く公共の福祉に寄与すること」は30年経った今日でも色褪せることなく連綿とその意思が引き継がれております。今後さらなる飛躍を期待いたします。

最後になりますが、この第100号の企画編集にあたり、特別に招集された「100号編集企画特別委員会」の皆様、さらに編集企画小委員会、編集委員会各位、そして本誌にご執筆をいただきました皆様方にお礼を申し上げ、機関誌第100号発刊のごあいさつといたします。

不確かな時代の今こそあなたのお役に立ちます



〈5大特色〉

1. 基本姿勢は地域の活性化と魅力ある街づくり
2. どのページも問題解決のキーポイント
3. 技術革新の動きをリアルタイムで伝達
4. わかりやすい文章で下水道の動きを紹介
5. 官・学・民にわたる双方向の情報交流を実現

—どのページも実務者の視点—

▶ 毎月15日発行 ◀
 ◀ 購読料 ▶
 年間 18,000円 (税別・送料サービス)
 1冊 1,500円 (税・送料別)

月刊下水道
 JOURNAL OF SEWERAGE, MONTHLY

お申し込み・お問い合わせは——

(株)環境新聞社・月刊下水道購読係
 〒160-0004 東京都新宿区四谷3-1-3 第1富澤ビル
 TEL.03-3359-5371 FAX.03-3351-1939